

プロポーザル配点表

区分	審査項目	審査事項	審査配点
企業評価	業務の実施体制	・業務遂行のために、適切な管理体制及び連絡協力体制が整備されているか。	30
		・奈良県内に本店、支店又は営業所等があり、緊急時等の際には迅速に対応できる体制となっているか。	
		・会社としての公的資格取得状況	
	経営基盤	・業務遂行のための経営基盤を有しているか。	
	事業費	・経費削減に向けての具体的な努力や工夫が見られるか 得点＝（提出見積最高金額－提案者提出見積額）／（提出見積最高金額－提出見積最低金額）}×15点 ※小数点以下は第2位まで表記する。	
企画提案書評価	運行実施体制	・学校との連絡体制について、有効な提案がされているか。 ・緊急時等の連絡体制について、有効な提案がされているか。	70
	運転業務	・町の仕様書を基本とし、有効な提案がされているか。 ・緊急時等の連絡体制が整備されているか。	
	運行管理業務	・町の仕様書を基本とし、運行管理につながる有効な提案がされているか。 ・事故や乗りこぼし等の不測の事態への有効な対応ができる体制が整備されているか。 ・苦情等への有効な対応がされているか。	
	その他	・町仕様書に定めるもののほか、独自提案はあるか	
合 計			100

※合計得点が同点の場合は、「運行管理業務」、「運転業務」、「運行実施体制」の順序で、その項目の審査点を比較し、決定する。

※審査方法は、選定委員が採点した採点数の合計の平均点を採点結果とし、交渉権第1位及び第2位を決定するものとする。

※合格基準点は、60点以上とする。